

看護教育・規制の各国動向

看護教育・規制について、世界規模で様々な動きが展開しています。2010年度に国際部で把握した動きを概観します。

看護基礎教育

●イギリス

2013年9月以降、看護基礎教育は学士課程のみで提供することを決定し、教育カリキュラムを新しくした。2011年9月以降の新規開講課程より、新基準の教育カリキュラムが適応される。

教育期間：3年以上または4,600時間以上

実習時間は、最低2,300時間

出典：Nursing and Midwifery Council

<http://www.nmc-uk.org/Educators/Standards-for-education/Standards-of-proficiency-for-pre-registration-nursing-education/>

登録制度

●オーストラリア

2010年7月1日より、保健医療関係の規制制度を国内統一とし、看護師についても、各州・準州ごとの登録から国内で統一の登録へ（西オーストラリア州を除く）

規制機関：Nursing and Midwifery Board of Australia

更新：1年毎（20時間の継続教育）

出典：Nursing and Midwifery Board of Australia <http://www.nursingmidwiferyboard.gov.au/>

資格制度

●イギリス

保健医療提供体制の変化に伴い、無資格の保健医療従事者が増加。無資格の保健医療従事者を規制する目的より、育成を中止していた准看護師相当の看護師育成の再導入を検討中。

●ニュージーランド

准看護師相当の看護師育成を中止していたが、再導入を検討中

出典：ICN 1st Joint Credentialing and Regulators Forum

<http://www.icn.ch/pillarsprograms/the-credentialing-forum/>

業務範囲

●ニュージーランド

2010年9月より看護師が他職種の業務範囲も含め、業務を拡大して実践することが可能になった。

現在、保健省のグループは、以下のプロジェクトを実施している。

➤看護師による手術第一助手

手術の受入件数を拡大し、待機者リストを短くすること、医師がより複雑なケースに集中すること、看護師の業務範囲の拡大などを目的とする。

➤糖尿病専門看護師の処方プロジェクト

ケアの継続性（糖尿病専門看護師によるケアの後、ルーティンの処方を受けるためだけに医師の予約をとらなくても良いようにする）を目的とし、糖尿病治療に通常使用する薬剤の処方を行う。

➤内視鏡看護師

内視鏡看護師による、一定範囲の内視鏡の実施により、現在の術者の過重労働の緩和、内視鏡検査の需要を満たすことなどを目的とする。

* イギリスで養成された内視鏡看護師を試験的に雇用し、ニュージーランドでの養成・役割導入に向けた評価を行う。

出典：Nursing Council of New Zealand

<http://www.nursingcouncil.org.nz/index.cfm/1,25.html/Home>

Health Workforce New Zealand

<http://healthworkforce.govt.nz/our-work/innovations>